

青春の汗と涙（東北大会出場壮行会（校長挨拶））

水泳部の皆さん、東北大会出場おめでとうございます。

いわき湯本高校開校1年目の今年、陸上、サッカー、剣道、水泳、ヨットの5つの競技において、東北大会出場という栄冠を手に入れました。

いわき湯本高校という新しい風が、さわやかに、力強く吹いているのを感じているところです。

東北大会出場権獲得まで、あと一步届かず、悔し涙を流した生徒もいるでしょう。

県大会、地区大会において、青春の涙を流した生徒もいるでしょう。

そうした多くの青春の汗と涙があったからこそ、いわき湯本高校から、東北大会出場という栄冠を手にした仲間が出たのです。

地区大会・県大会・東北大会における各部の活躍・頑張り、生徒一人一人の青春の汗と涙が、いわき湯本高校という新しい風を吹かせているのです。

生徒一人一人の頑張り・奮闘努力、青春の汗と涙が新しい学校の伝統・実績をつくります。

新しい学校づくりは、新しい自分の可能性を発見し、磨くことです。

学校づくりは自分づくりです。

水泳部の皆さん、仲間の流した青春の汗と涙の分だけ強くなり、日頃の練習・努力の成果を、東北大会において十分に発揮することを期待しております。

輝く未来に向かって、頑張り、いわき湯高生。



↑水泳部による決めのポーズ